

# 企画展観覧料一覧

( )内は20名以上の団体割引料金

クレパス画名作展		見て考えて表現して体験する現代アート	
一般	800(640)円	一般	400(320)円
高・高専・大生	300(240)円	高・高専・大生	200(160)円
小・中生	200(160)円	小・中生	100(80)円

古代エジプト美術館展		民藝 MINGEI	
一般	1,200(960)円	一般	1,100(880)円
高・高専・大生	600(480)円	高・高専・大生	500(400)円
小・中生	400(320)円	小・中生	300(240)円

- ニューアートシーン・イン・いわき
- いわき市小・中学生版画展
- 第53回いわき市民美術展覧会

無 料

## ◆開館時間

午前9時30分～午後5時(入場は閉館30分前まで)  
7月、8月の毎週金曜日は、夜8時まで開館。

## ◆休館日

毎週月曜日  
(祝日等に当たる場合は開館し、翌平日休館。ただし、5月1日、8月14日は臨時開館)  
年末・年始:12月28日～1月4日

## ◆常設展観覧料 祝日は常設展無料

一般 220円(170円)  
高・高専・大生 150円(120円)  
小・中生 70円(50円)  
( )内は、20名以上の団体割引料金

## 《企画展・常設展が無料になる場合》

- ・いわき市在住の65歳以上の方
  - ・身障者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方
  - ・土・日曜日に市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生が観覧する場合
- ※身分を証明できる手帳、免許証等を必ずご提示ください。詳しくは、美術館まで。

## ◆図書室の利用時間

午前9時30分～午後5時(7月、8月の毎週金曜日は、夜8時まで)

## ◆「美術館友の会」

美術館めぐりなどの行事を開催。美術館主催の展覧会の優待や各種催し物の案内を受けられます。詳しくは、美術館まで。

# 学ぶ、楽しむ、参加する!!—多彩な普及活動—

## ◆ギャラリー・トーク

常設展及び企画展の作品を、わかりやすく解説します。  
常設展:毎週土曜日午後2時より(他の催しと重なった場合は、時間変更する場合があります。)

## ◆講演会/美術講座

各分野の専門家を講師とする講演会や、当館学芸員が解説する美術講座を開催します。

## ◆公開制作/実技講座

さまざまな分野の作家を招き、その制作現場を公開したり、ものづくりの技術を学んだりします。

## ◆ワークショップ

美術に限らず幅広い分野の専門家と、アートをテーマとした課題に挑戦します。

## ◆コンサート/パフォーマンス

音楽、ダンス、演劇、アート・パフォーマンスなどの多様な芸術表現を幅広く紹介します。

## ◆映像視聴コーナー

1階ロビーで、各種映像やパフォーマンスなどの記録を視聴することができます。ご希望の方は、受付までお申し出ください。

## ◆美術図書の公開

美術館所蔵の書籍を図書室(3階)で自由に閲覧できます。展覧会図録(閉架図書)などの閲覧をご希望の方には、その都度対応いたします。

## ◆情報コーナー/レファレンス・サービス

1階ロビーでは、各地の美術館や画廊の情報を提供しています。さらに詳しい情報や資料をご希望される方には、専門の係員が対応します。ご希望の方は、受付までお申し出ください。

4月	2023年	5月	2023年	6月	2023年	7月	2023年															
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日									
					1	2					1	2										
3	4	5	6	7	8	9					3	4	5	6	7	8	9					
10	11	12	13	14	15	16					10	11	12	13	14	15	16					
17	18	19	20	21	22	23					17	18	19	20	21	22	23					
24	25	26	27	28	29	30					24	25	26	27	28	29	30					
8月	2023年	9月	2023年	10月	2023年	11月	2023年															
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日									
					1	2					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19	20					14	15	16	17	18	19						
21	22	23	24	25	26	27					21	22	23	24	25	26						
28	29	30	31								28	29	30									
12月	2023年	1月	2024年	2月	2024年	3月	2024年															
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日									
					1	2					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
4	5	6	7	8	9	10					4	5	6	7	8	9	10					
11	12	13	14	15	16	17					11	12	13	14	15	16	17					
18	19	20	21	22	23	24					18	19	20	21	22	23	24					
25	26	27	28	29	30	31					25	26	27	28	29	30	31					

- 休館日
- 夜間開館日
- 常設展無料の日
- 市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生無料の日

## いわき市立美術館

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4  
Tel:0246-25-1111 Fax:0246-25-1115  
URL: <https://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>



## いわき市立美術館

# 展覧会のご案内

2023年4月—2024年3月

アンディ・ウォーホル  
《花》1970年

© 2023 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc.  
/ ARS, NY & JASPAR, Tokyo E5150



月	企画展	普及事業・小企画展	常設展
4	<p><b>クレパス画名作展</b> 近代の巨匠から現代の作家まで 4/15(土)～6/4(日)</p> <p>クレパスは、1925年(大正14年)に日本で誕生した描画材料です。クレヨンとパステルの特性を兼ね備えたクレパスは、着色性が良く伸展性に優れているうえ混色も自在で、油絵具に近い表現が可能です。 本展は、サクラアートミュージアム(大阪)のコレクションによって構成されるもので、クレパスの開発と普及に関わった画家山本鼎をはじめ、大正・昭和期の巨匠たちから現代の作家に至るまで、幅広い顔ぶれによるクレパス画の名品を展示します。</p>  <p>鴻池朋子《Little Wild Things》2015年 サクラアートミュージアム蔵</p>	<p>ニューアートシーン・インいわき <b>森口美樹展</b> ——明日の約束—— 4/25(火)～6/4(日)</p> <p>■アーティストトーク 5/5(金・祝) 14:00～15:30</p>  <p>森口美樹《双子の男の子(蝶々、森)》2023年 作家蔵</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■講演会「クレパス画の魅力」 4/15(土) 13:00～14:30 講師 清水靖子(サクラアートミュージアム主任学芸員)</li> <li>■映画鑑賞会「メットガラ ドレスをまとった美術館」 4/30(日) 13:30～15:05</li> <li>■実技講座「子どものためのクレパス画講座」 5/3(水・祝) 10:30～12:00 講師 清水靖子(サクラアートミュージアム主任学芸員)</li> <li>■実技講座「大人のためのクレパス画講座」 5/3(水・祝) 13:30～15:30 講師 清水靖子(サクラアートミュージアム主任学芸員)</li> <li>■スライドトーク「展覧会の見どころ」 5/20(土) 14:00～15:00 講師 当館学芸員</li> </ul>	<p><b>前期</b> 4/18～10/15(日)</p> <p>素描・版画セレクション・海外作家を中心に <b>ポップの遺伝子・大衆性と美術</b></p> <p>4/18(火)～ 7/17(月・祝)</p>
5			
6			
7	<p><b>古代エジプト美術館展</b> 6/24(土)～8/20(日)</p> <p>「古代エジプト美術館 渋谷」の収蔵品を館外で大規模に公開する初めての展覧会。ミイラやミイラマスク、木棺、神殿の柱、ツタンカーメンの指輪といった世界的に貴重な遺物や、当時の生活様式がわかる容器や装身具など約200点を展示します。</p>  <p>《ミイラマスク》トレマイオス朝時代</p>	<p>■いわきアリオス×いわき市立美術館連携事業 小林道夫チェンパロ・リサイクル オール・パツパ・プログラム 6/10(土) 18:00～ 問い合わせ:アリオスチケットセンター(0246-22-5800)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■講演会</li> <li>■コンサート&amp;パフォーマンス</li> <li>■ギャラリートーク</li> <li>■ワークショップ</li> <li>■夏休み美術館的自由研究ノススメ</li> <li>■ティーチャーズ・ミュージアム</li> <li>■裸婦デッサン会 8/26(土)、27(日)連続2日間</li> </ul>	<p>素描・版画セレクション・新収蔵作品を中心に 7/19(水)～ 10/15(日)</p>
8			
9	<p><b>体験!いわ美Ⅱ</b> 見て・考えて・表現して一体験する現代アート 9/9(土)～10/9(月・祝)</p> <p>当館所蔵の現代アート作品を見てクイズに答えたり、作品に使われている技法を試したりするなど、作品に関連したプログラムに参加できる展覧会。体験を通して現代アートの面白さが味わえます。</p>  <p>■ワークショップ</p>  <p>イヴ・クライン《人体測定 ANT66》1960年</p>		
10			
11	<p><b>民藝 MINGEI</b> 一美は暮らしのなかにある 10/28(土)～12/17(日)</p> <p>日本民藝館の所蔵品を中心に約150件を展示し、柳宗悦が提唱した「民藝(民衆の工藝)」の思想について「衣・食・住」をテーマにひも解きます。また、各地で継承されている民藝の品々やその作り手の紹介、現代のライフスタイルと民藝を融合したインスタレーションの展示などから「民藝」のひろがりやこれからの展望する展覧会です。</p>  <p>(左2点)緑黒釉掛分皿 因幡牛ノ戸 1931年頃 (右)磁石製薬煎 朝鮮半島 朝鮮時代 19世紀 いずれも日本民藝館蔵 Photo: Yuki Ogawa</p>  <p>日本民藝館「生活展」会場写真 1941年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■講演会</li> <li>■ワークショップ</li> <li>■実技講座&amp;公開制作</li> </ul>		
12			
1	<p><b>いわき市小・中学生版画展</b> 1/ 5(金)～1/28(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■プリントコーナー&amp;版画の広場</li> <li>■わくわくアートスクール</li> <li>■コンサート&amp;パフォーマンス《春を祝う》</li> </ul>		
2	<p><b>第53回いわき市民美術展覧会</b></p> <p>書の部 2/ 9(金)～2/18(日) 絵画・彫塑の部 2/23(金・祝)～3/ 3(日) 陶芸の部、写真の部 3/ 8(金)～3/17(日)</p>  <p>いわき市小・中学生版画展 展示風景</p>		<p><b>後期</b> 10/17～3/31(日)</p> <p>あつまれ!彫刻の森 収蔵作家特集:若林奮 10/17(火)～ 1/21(日)</p> <p>収蔵作家特集:河口龍夫 1/23(火)～ 3/31(日)</p>
3			